

# 土休日営業提案を白紙撤回しろ！

土日営業シフト化  
反対ニュース

## せんじゅ

発行 千住営業担当有志

十一月十二日、突然「土日営業の実施について」の説明がされました。Bフレックス普及拡大にむけ「お客様とのコンタクトポイントこそが事業すべての原点」とお客様の都合も単身赴任や遠距離通勤者もいる社員の生活をも全く考えない内容です。千住センタ有志は「土日営業の実施」を白紙に戻すことを求めます

### 何故「土日営業」

私たちは今までもお客様の要望や会社の施策で土休日出勤をしてきました

会社は土休日に「お客様とのコンタクト機会が拡大する」といつていますが、国民生活センタの相談件数の4割強が「訪問販売に関する相談」で10万件にも上っています。最たる要因は「消費者が希望していないにもかかわらず勧誘を行ういわゆる不招請勧誘」＝訪問販売と考えられるとされています。今年の7月には各金融機関では金融庁の勧告を受け「不招請勧誘（深夜、早朝、休日の電話や戸別訪問での勧誘）」をしないことを決めました。

WEB上の掲示板でも「必要なものならこっちから出向くなり呼ぶなりする」「まともな商品はわざわざ個人の家庭に押しかけなくても売れる」など、「NTT・Bフレックス・ひかり電話」への勧誘についての声もよせられています。会社側の「土日営業」施策はこうした世論を考えない、「2000万」に下方修正した「光化計画」達成にむけたなりふり構わぬ提案ではないでしょうか。

労働条件にかかわる重大問題「充分な説明・期間」を

NTTの一方的な「土休日勤務」周知について、十一月十六日、新宿労働基準監督署に相談に行きました。担当相談員は「勤務形態変更の場合は、事前説明と三ヶ月くらいの期間をかけて行われるべきで、NTTの今回の大幅な変更ではさらに充分な説明・期間をかける必要がある」との見解が示されました。

一週四十時間を超えての労働は法定違反

また、「1ヶ月単位変形労働時間制」に該当し、労使の協定届け出が必要であるとの見解も示されました。

帰省は？介護は？家族の困らんは？どうなる

今回の施策では政府の定めるハッピーマンデー・3連休はなし、2連休も減らされます。会社はそれを交替手当て・特別連続休暇でごまかそうとしています。「家庭の団欒」「健康」「単身赴任者」の帰省は？それを待つ家族の気持ちは考えないのでしょいか？施策は時代に逆行するもので、社員・組合員に説明もしないまま施策を進める会社・労働組合の責任は重大です。

# 私たちの「JK」は絶対にバカです！

思いつきでできたものですか？平日にグループ社員全員が休日になるとは、何を考えているのか理解に苦しむ。

2連休、3連休で帰郷を楽しみに仕事に頑張っています。平日、一日休みで独身寮で何をやるの？スポーツ観戦だって土日が中心です。休日に休むのはあたりまえ！祝祭日に休むのもあたりまえ！

平日、遠距離通勤で家族とのコミュニケーションも少なく、学校や地域の行事は家族に負担がかかっています。土休日に何とかコミュニケーションを図っており、綱渡り状態なのに今度の提案はライフスタイルが成り立たなくなってしまうです。

平日に家(実家)に帰っても誰もいないよ。単身赴任者には悲しいよ。

連続休日でない疲れがとれない。生活パターンが崩れ体調不良になるかな？

組合は何をしているの？組合員はどつすればいいの？

通勤に関するダイヤも、土休日になるため利用しにくい。土休日に出勤しても、成果は現行と変わらない。退職後ライフスタイルを事前準備しているので、日程が組めなくて困る。

平日に休みの営業がどこにあるのでしょうか？お客様は不思議に感じるはずですよ。必要ときに土休日対応をする今までのやり方で何も問題はないはずですよ。

営業部でのこの土休日勤務は、いやがらせ！といじめ！としか受け止められない。

労働条件の一方的な切り下げは絶対阻止。家族の時間が減る。発案者は率先して土休日営業をしる。

さも決まったかのように一方的に社員に提示する姿勢でよいのか？しかも、内容を聞いてもわからない。

国の方針も休日は休日、「国民の皆さん体を休めてください」と言っているよ。休日に販売訪問はお客様の反感をかうばかり。メリットは感じない。デメリットが大きい。

家族はもとより親類との交流はお互い休日である土日に設定している。縁が遠くなることとなり、町会の会合も、市役所主催の催しも土休日に設定しているよ。

土休日に訪問活動を行なってもサポートはいない。

# 土休日営業 まず納得のいく説明を！

土日営業シフト化反対  
ニュース NO.2

## せんじゅ

発行 千住営業担当有志

### 本末転倒

十一月二十五日、たった2週間前に提案しただけで、神奈川センタでの「土休日」営業勤務を強行実施しました。単身赴任者の多くは、3連休での帰省を決めていたことでしょうか。本人はもとより、家族の皆さんも帰省を心待ちにされていたことと思います。会社は、社員に納得いく説明もしないまま、質問にも答えることなく、「土休日勤務」導入を何故、そんなに急ぐのでしょうか？

会社は「土休日営業の実施」理由に『お客様とのコンタクト機会の拡大・・・キーマンの在宅率の高さ』をあげています。

土休日は家族にとって大切な時間です。私たち社員にとってもそうです。お客様にとっても大切な時間です。訪問は迷惑な話でしょう。また、1200万人の東京に私たち百数十名が散らばって、どれだけのコンタクトがとれるのでしょうか？

それほどまでにお客様との接点を求めるならば、「どうぞ必要なきとき、いつでもご利用ください」と開かれた「営業窓口」の復活こそ考えるべきではないでしょうか？

私たちは、今までの訪問活動の中で、たくさんの方から『窓口』がなくなって困る』との声を聞いてきました。お客様との接点をなくしておいで、「コンタクトの拡大」は本末転倒ではないでしょうか？

私たちの仕事は、夏の暑さの中も、冬の寒さの中も営業に出かけ、受注がなければ「どうしよう」と評価が気になり、受注がくれば「失敗がないように」と神経を使い、工事が無事終わってやっとホッとします。神経を使う仕事です。

休日に家族や、地域の人達、ふるさとの家族達との語らいや趣味でのつながりや交流が、神経を休め、明日の仕事への意欲がわいてきます。いま、カレンダー通りの休みがあるからこそできることです。

健康で、元気に働き続けるために、「こんな提案は絶対に許せない」人も、「困ってしまったな」と思っている人も力あわせ、「『土休日営業』導入は止めて！」と声をあわせましょう。



# 私たちの「ワーク・ライフ・バランス」

その2

土・日出勤、三連休なし。二日連続の週休も少なくなれば体調を維持していくことが難しくなります。社員の健康を無視しているとしか言いようがない。

ハッピーマンデー。国民の休日を無視して全部出勤とはひどい！

現在、地域の役員を行っているが、今後は年休で行わなければならなくなる。これを理由に断れない。

会社の提案は、コンタクトをすれば販売は二の次。支援体制もおきざり。販売担当へのいやがらせが見え見えである。

祝日がなくなると年休が減ってしまう。土日のサポート体制はどうなるの？モチベーションがさがるよ。

国民の休日、3連休が一年間一度もないのはどう考えても差別です。基本的人権の侵害です。

真にやむを得ないインバウンドの仕事じゃない。営業部でのこの土休日勤務はいやがらせ！といじめ！としか受け止められない。

誰が決めたの！？  
三連休がなくなるの？ハッピーマンデーがなくなっちゃう。

年間の休日回数が少なくなるよ。「月火水木金」昔に逆もどりで。

たまの土日にお客様訪問ならば、お休み中迷惑承知でピンポンすることもできるが、毎回だとお客様の迷惑になりますよ。

土日も出てくれと言えば今でも出ていますヨ。平日の方が仕事の問い合わせが多い。世間一般的には「休み」休み。

売り上げを上げたいから、土日出勤をしてくれと言っのならまだわかる。コンタクトだけをあげると言っのは意味不明。ただのいやがらせ？

組合説明もせず、乱暴にも突然の会社提案。五年前、土埃とさびのた機を倉庫からただ出してきて並べただけの光IPの光景がよみがえった。

一気に冬がやってきた。連休がなくなっちゃ雪かきにも帰れない。会社は雪かき費用を出してくれるのか？